

第79期

---

中間報告書

---

(平成23年4月1日から)  
(平成23年9月30日まで)



中日本興業株式会社

平成23年12月

株主の皆様へ

## 中日本興業株式会社

代表取締役社長 服部 徹

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、当社は第79期第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）の事業活動を終了いたしましたので、業績ならびに事業の概況につきましてご報告申しあげます。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

### 目 次

事業の概況	1
四半期連結貸借対照表	4
四半期連結損益計算書	5
四半期貸借対照表	6
四半期損益計算書	7
会社の概要／役員	8
「株主ご優待券」について	9
株主メモ	

## 事業の概況

当中間期（第2四半期連結累計期間）におけるわが国経済は、東日本大震災以降の復興が進むなか、電力供給の制約や欧米の財政不安を背景とした円高等の影響により、先行き不透明な厳しい状況で推移しました。

このような経営環境のもと当社グループにおきましては、サービスの一層の向上を図るとともに、積極的な営業活動および徹底した経費の削減に努めてまいりました。

この結果、当中間期（第2四半期連結累計期間）の売上高は16億44百万円（前年同期比6.6%減）、営業損失は17百万円、経常損失は20百万円、四半期純損失は15百万円となりました。

なお、当社の中間配当金につきましては、11月11日の取締役会におきまして、1株あたり30円とし、支払い開始日を12月2日と決定いたしております。以下、事業別の概況をご報告いたします。

### 【シネマ事業】

映画興行界におきましては、東日本大震災により一部作品が公開延期になるなど、番組編成に影響があったことに加え、例年に比べ大ヒットと呼べる作品が少なく、ここ数年を下回る水準で推移いたしました。

このような状況のなか当事業では、サービス面の向上、効率的かつ独自の番組編成を心掛け、稼働率の向上およびお客様の満足度の向上に努めてまいりました。

主な上映作品といたしましては、洋画では、5月公開の3D映画「パイレーツ・オブ・カリビアン 生命の泉」、7月公開の3D映画「ハリー・ポッターと死の秘宝PART2」、同月公開の3D映画「トランスフォーマー ダークサイド・ムーン」、邦画では、4月公開の「GANTZ PERFECT ANSWER」、6月公開の「アンダルシア 女神の報酬」、9月公開の「アンフェア the answer」、アニメでは、7月公開の「コクリコ坂から」、同月公開の3D映画「カーズ2」などが高稼働いたしました。

また、「ミッドランドシネマ 名古屋空港」におきましては、1950年から70年代を中心とする「午前十時の映画祭 何度見てもすごい50本」を引き続き上映し、お客様よりご好評いただいております。

そのほか、映画以外のデジタルコンテンツ（ODS）では、6月にゲキ×シネ「薔薇とサムライ」、同月に「MET ライブビューイング」などの番組を編成し、成功を収めました。

この結果、当事業では、売上高は11億53百万円（前年同期比10.1%減）、営業損失は4百万円となりました。

### 【リラクゼーション事業】

飲食部門の名古屋市千種区の「覚王山カフェJi.Coo.」におきましては、地域に密着した各種イベントの実施や季節に応じたメニューの展開等を図り、好調に推移いたしました。

一方、温浴部門の名古屋市中川区の「太平温泉 天風の湯」および愛知県江南市の「松竹温泉 天風の湯」におきましては、癒しをご提供するとともに、「街のつどい場」として地域密着型の運営を心掛け、各種イベントも積極的に実施してまいりました。

しかしながら、温浴部門では、飲食の材料原価の高騰や、施設の老朽化に伴う修繕費の増加、さらに、同業他社との競争の激化等もあり、収益の低下をもたらしました。

この結果、当事業では、売上高は4億1百万円（前年同期比1.5%減）、営業損失は14百万円となりました。

### 【アド事業】

当事業におきましては、東日本大震災等の影響により、企業の広告宣伝費等が差し控えられるなか、営業範囲の拡大により、売上げの向上を図ってまいりました。

しかしながら、価格競争などが大きく影響し、収益面では大変厳しい状況でありました。

この結果、当事業では、売上高は89百万円（前年同期比28.1%増）、営業損失は6百万円となりました。

### 今後の見通し

今後のわが国経済は、引き続き東日本大震災からの復興が進み、企業の業績も持ち直し傾向が見られましたが、依然として電力供給の制約や円高およびタイの洪水による影響が懸念され、景気の先行きは未だ不透明であります。

当社グループにおきましても、厳しい経営環境が続くものと思われませんが、一層のサービス向上、経費のコントロールを進め、目標利益の確保に努めてまいります。同時に、安心安全な施設の維持運営にも努めてまいります。

シネマ事業では、お客様にご満足いただける番組編成を心掛け、稼働率アップに努めてまいります。

「ミッドランド スクエア シネマ」におきましては、来年3月のオープン5周年を機に、劇場の客席をリニューアルし、鑑賞環境の向上を図ってまいります。

オープン3周年を迎えた「ミッドランドシネマ 名古屋空港」におきましては、地元主催のイベントに協賛し、近隣住民の皆様にご喜んでもいただけるサービスを開始いたしております。

また、最近では、映画館における上映素材が、従来のフィルムプリントからデジタル素材へと順次移行しております。この流れに対応するため、情報収集および研究を進め、デジタル化を一層推進し、設備面においても時代の流れに沿った高品質のサービスのご提供に努めてまいります。

当下半期の予定上映作品といたしましては、洋画では、12月公開の「リアル・スティーラー」、同月公開の「ミッション：インポッシブル ゴースト・プロトコル」、3月公開の「戦火の馬」、邦画では、12月公開の「源氏物語 千年の謎」、同月公開の「聯合艦隊司令長官 山本五十六」、1月公開の3D映画「ALWAYS 三丁目の夕日 '64」、アニメでは、12月公開の3D映画「タンタンの冒険 ユニコーン号の秘密」、同月公開の「映画 けいおん！」など、幅広いジャンルの良質な作品を予定しております。

他に、ODSでは、「MET ライブビューイング」や「落語研究会 昭和の名人」などの作品を予定いたしております。

リラクゼーション事業では、引き続き地域密着型の運営を心掛け、イベントの強化やサービスの充実を図り、お客様のご来店頻度の向上に努めてまいります。

特に、「太平温泉 天風の湯」におきましては、温浴施設、建物など老朽化した施設を改装し、12月9日にリニューアルオープンいたします。お風呂、脱衣室などの充実や新しくエステサロンもオープンするなど、今まで以上にゆっくりとくつろいでいただける滞在型の施設とし、より一層の支持を得られる環境およびサービスのご提供をさせていただきます。また、併設するレストランにおきましても、メニュー、サービスの充実を図り、売上強化に努めてまいります。

アド事業では、営業力をさらに強化し、広告代理店業務および劇場の看板装飾関係を中心に、さらなる販路拡大に注力するよう努めてまいります。

また、イベントの企画運営にも積極的に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# 四半期連結貸借対照表

(平成23年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資 産 の 部</b>		<b>負 債 の 部</b>	
<b>流 動 資 産</b>	<b>840,783</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>544,213</b>
現金及び預金	476,190	支払手形及び買掛金	259,938
受取手形及び売掛金	79,639	1年内返済予定の長期借入金	159,560
有 価 証 券	170,079	リ ー ス 債 務	19,147
た な 卸 資 産	7,597	未 払 金	6,451
繰 延 税 金 資 産	23,287	未 払 費 用	43,681
そ の 他	84,791	賞 与 引 当 金	13,800
貸 倒 引 当 金	△802	そ の 他	41,634
		<b>固 定 負 債</b>	<b>1,028,683</b>
<b>固 定 資 産</b>	<b>3,752,312</b>	長 期 借 入 金	547,082
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>(2,827,452)</b>	リ ー ス 債 務	8,238
建物及び構築物	2,397,207	役員退職慰労引当金	102,431
機械装置及び運搬具	153,771	退職給付引当金	48,934
工具、器具及び備品	93,288	資 産 除 去 債 務	48,749
土 地	179,153	受 入 保 証 金	273,240
建 設 仮 勘 定	4,032	繰 延 税 金 負 債	6
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>(26,843)</b>	<b>負 債 合 計</b>	<b>1,572,896</b>
電 話 加 入 権	1,147	<b>純 資 産 の 部</b>	
ソ フ ト ウ ェ ア	25,695	<b>株 主 資 本</b>	<b>2,989,105</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>(898,017)</b>	資 本 金	270,000
投資有価証券	266,562	資 本 剰 余 金	13
差 入 保 証 金	600,469	利 益 剰 余 金	2,729,421
長 期 前 払 費 用	2,760	自 己 株 式	△10,329
繰 延 税 金 資 産	28,225	<b>そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額</b>	<b>31,093</b>
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	31,093
<b>資 産 合 計</b>	<b>4,593,095</b>	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>3,020,198</b>
		<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>4,593,095</b>

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# 四半期連結損益計算書

(平成23年4月1日から  
平成23年9月30日まで)

(単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高		1,644,613
売 上 原 価		786,544
売 上 総 利 益		858,069
販売費及び一般管理費		875,339
営 業 損 失		17,270
営 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	3,565	
貸倒引当金戻入金	207	
そ の 他	1,582	5,356
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	6,603	
そ の 他	1,865	8,468
経 常 損 失		20,381
特 別 利 益		
資産除去債務履行差額		29
特 別 損 失		
固 定 資 産 売 却 損	313	
固 定 資 産 除 却 損	2,122	
投資有価証券評価損	3,731	6,167
税金等調整前四半期純損失		26,520
法 人 税 等		△10,975
少数株主損益調整前四半期純損失		15,545
四 半 期 純 損 失		15,545

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# 四半期貸借対照表

(平成23年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資 産 の 部</b>		<b>負 債 の 部</b>	
<b>流 動 資 産</b>	<b>775,635</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>545,139</b>
現金及び預金	395,622	買掛金	232,181
売掛金	60,796	1年内返済予定の 長期借入金	159,560
有価証券	170,079	リース債務	19,147
商品	3,980	未払費用	29,342
前払費用	23,138	賞与引当金	8,500
繰延税金資産	19,554	その他	96,408
その他	102,786		
貸倒引当金	△323	<b>固 定 負 債</b>	<b>1,018,026</b>
<b>固 定 資 産</b>	<b>4,302,346</b>	長期借入金	547,082
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>(3,251,680)</b>	リース債務	8,238
建築物	2,258,999	役員退職慰労引当金	99,893
構築物	105,516	退職給付引当金	38,981
機械装置	140,625	資産除去債務	46,390
器具備品	73,338	受入保証金	277,440
土地	669,168	<b>負 債 合 計</b>	<b>1,563,165</b>
建設仮勘定	4,032	<b>純 資 産 の 部</b>	
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>(26,556)</b>	<b>株 主 資 本</b>	<b>3,483,732</b>
電話加入権	861	資本金	(270,000)
ソフトウェア	25,695	資本剰余金	(13)
<b>投 資 其 他 の 資 産</b>	<b>(1,024,110)</b>	資本準備金	13
投資有価証券	266,426	<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>(3,224,048)</b>
関係会社株式	45,000	利益準備金	67,500
関係会社長期貸付金	105,000	その他利益剰余金	3,156,548
差入保証金	577,463	配当準備積立金	480,000
長期前払費用	2,619	別途積立金	2,380,000
繰延税金資産	28,651	繰越利益剰余金	296,548
貸倒引当金	△1,050	<b>自 己 株 式</b>	<b>(△10,329)</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>5,077,981</b>	評価・換算差額等	31,083
		その他有価証券評価差額金	(31,083)
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>3,514,816</b>
		<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>5,077,981</b>

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# 四半期損益計算書

(平成23年4月1日から  
平成23年9月30日まで)

(単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高		1,249,115
売 上 原 価		681,997
売 上 総 利 益		567,117
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		571,586
営 業 損 失		4,468
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	4,458	
雑 収 入	6,808	11,266
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	6,603	
雑 損 失	1,736	8,340
経 常 損 失		1,542
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	1,892	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	3,731	5,624
税 引 前 四 半 期 純 損 失		7,166
法 人 税 等		△2,704
四 半 期 純 損 失		4,462

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# 会 社 の 概 要 (平成23年 9月30日現在)

設	立	昭和29年 7月23日
資	本 金	270,000,000円
発行済株式総数	538,890株 (自己株式1,110株を除く)	
株 主 数	2,810名	
従 業 員 数	30名	
本 店	名古屋市市中村区名駅四丁目 7番 1号	
事 業 所	ピカデリー ミッドランドシネマ 名古屋空港 ミッドランド スクエア シネマ	名古屋市市中村区 愛知県西春日井郡豊山町 名古屋市市中村区
連 結 子 会 社	中日本商事株式会社 名古屋市市中村区名駅四丁目 7番 1号 寛王山カフェJi. Coo. 太平温泉 天風の湯 松竹温泉 天風の湯 中日本エージェンシー	名古屋市千種区 名古屋市市中川区 愛知県江南市 名古屋市市中村区

# 役 員 (平成23年 9月30日現在)

代表取締役会長	服 部 清 純
代表取締役社長	服 部 徹
取 締 役	原 田 克 己 興行部担当・興行部長
取 締 役	三 田 則 男 経理部担当・経理部上席部長
取 締 役	水 尾 健 一 (社外取締役)
取 締 役	大 谷 信 義 (社外取締役)
常 勤 監 査 役	佐 藤 桂 一
監 査 役	岡 本 藤 太 (社外監査役)
監 査 役	新 井 紀 夫 (社外監査役)
執 行 役 員	貴 田 吉 晴 総務部担当・総務部長

# 「株主ご優待券」について

当社の株式1単位（100株）以上を期末（3月末日）および中間期末（9月末）に保有している株主の皆様に対し、次の要領で「株主ご優待券」を発行いたします。

**3月末現在**の株主の皆様には、8月、9月、10月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」および11月、12月、翌年1月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」を発行し、6月の定時株主総会終了後、決議通知に同封のうえ株主の皆様にご送付いたします。

**9月末現在**の株主の皆様には、2月、3月、4月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」および5月、6月、7月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」を発行し、12月初旬に中間報告書に同封のうえ株主の皆様にご送付いたします。

## 発行基準

100株以上	5枚（使用期間三ヶ月）	半期	10枚
200株以上	10枚（使用期間三ヶ月）	半期	20枚
300株以上	15枚（使用期間三ヶ月）	半期	30枚
400株以上	20枚（使用期間三ヶ月）	半期	40枚
500株以上	25枚（使用期間三ヶ月）	半期	50枚
1,000株以上	40枚（使用期間三ヶ月）	半期	80枚
2,000株以上	50枚（使用期間三ヶ月）	半期	100枚
4,000株以上	75枚（使用期間三ヶ月）	半期	150枚

## ご利用要領

- 「株主ご優待券」を直営 映画館・共同事業体運営 映画館にてご利用の場合、無料入場券としてご利用できます。（1枚で1名様有効）

直営 映画館	住所・電話番号
ピカデリー	名古屋市市中村区名駅4-9-8 センチュリー豊田ビル2F (052) 551-5461
ミッドランドシネマ 名古屋空港	愛知県西春日井郡豊山町豊場林先1-8-501 エアポートウオーク名古屋内 (0568) 39-3911

※3D映画については、「ミッドランドシネマ 名古屋空港」でのみ3D鑑賞料金（300円、平成24年2月以降は400円）をご負担のうえ、ご利用可。

共同事業体運営 映画館	住所・電話番号
ミッドランド スクエア シネマ	名古屋市市中村区名駅4-7-1 ミッドランドスクエア 商業棟5F (052) 527-8808

※3D映画については、ご利用不可。

- 「株主ご優待券」を子会社運営 スーパー銭湯にてご利用の場合、「株主ご優待券」1枚と下記両店共通の「全日ご招待券」3枚を、各店の受付にて交換いたします。（「全日ご招待券」の有効期限は、交換日の翌月末日となります。）

子会社運営 スーパー銭湯	住所・電話番号
太平温泉 天風の湯	名古屋市市中川区平戸町2-1-10 (052) 355-4126
松竹温泉 天風の湯	愛知県江南市前飛保町栄378-15 (0587) 53-4126

※「太平温泉 天風の湯」は、改装工事のため12月8日まで休業いたします。

# 株 主 メ モ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
公 告 掲 載 新 聞	中部経済新聞
上 場 取 引 所	名古屋証券取引所 第二部
証 券 コ ー ド	9643
インターネットアドレス	<a href="http://www.nnk-cinema.co.jp">http://www.nnk-cinema.co.jp</a>

## 【株式に関するお手続きについて】

株式に関するお手続きは、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとされておりますので、お取引のある証券会社等にご照会ください。

なお、特別口座に記録された株式に関するお手続きは、上記の三菱UFJ信託銀行で承っております。特別口座の一部お手続き用紙のご請求は、次のお電話およびインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

電話 0120-244-479 (通話料無料)

インターネットアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>